

事務事業	665901	基地関連要望活動事業		
事業区分	実施計画事業	施策体系	665910 要望活動の推進	
区分	必要性	非常に高い	効率性	高い
	方向性（第一次）	改善・効率化	改善、効率化の内容	強化戦略
対象	国及び航空自衛隊入間基地			

事務事業目的	入間基地に起因する様々な障害に対し、要望活動等を通じて地域の実情等への理解の醸成を行い、障害の解消・改善を図ります。
事務事業内容	国や入間基地に対して、周辺住民の生活環境の改善を求める要望書を提出します。また、航空機の騒音等に関し、市民から寄せられる意見や要望を迅速に基地に伝え、障害の解消・改善を求めます。
実施形態	直営
成果指標	設定無し 令和元年度実績：
活動指標	（活動指標 1） 要望活動の回数 令和元年度実績： 8回

事業コスト計算

事務事業費予算額	10,000 円	R1 事務分担表による「事務に係る人数」	0.56 人
事務事業費決算額	988 円	R2 事務分担表による「事務に係る人数」	0.56 人
予定値		確定値	
直接事業費	10,000 円	直接事業費	988 円
人件費	4,615,746 円	人件費	4,528,386 円
総額	4,625,746 円	総額	4,529,374 円

見直し実績	市民からの要望意見を踏まえ、埼玉県基地対策協議会等と連携を図り、要望活動を行った。		
事務事業評価	内部要因 外部要因	（強み） 基地に起因する障害や不安を抱える市民の状況を把握し、国に伝えることができる （ニーズ） 基地に起因する障害や不安の解消に対するニーズが変わらず高い	
	必要性	基地に起因した障害に係る市民からの問い合わせがある中、これらの原因となる障害の除却や周辺環境の整備について積極的に要望していくこととした当事業の必要性は高い。	
	効率性	全国組織である全国基地協議会及び防衛施設周辺整備全国協議会並びに基地関連の県組織である埼玉県基地対策協議会、更には基地周辺の市民で組織した狭山市基地対策協議会等において、政府関係機関に対し計 8 回の要望活動を行っており、その効率性は高い。	
	方向性	要望活動は、継続的に行っていく必要がある。	

事務事業	665906	基地関連障害対策事業		
事業区分	実施計画事業	施策体系	665920 基地対策事業の推進	
区分	必要性	非常に高い	効率性	かなり低い
	方向性（第一次）	改善・効率化	改善、効率化の内容	改善戦略
対象	市民			

事務事業目的	人間基地に関わる様々な問題等の解決に向け、防衛省等の関係機関との調整を図り、障害の防止、軽減を図るための事業を実施し、基地周辺の住民の生活環境の向上を目指します。
事務事業内容	基地周辺住民の生活環境の向上や地域活動の安定を図るため、防衛省等との調整・交渉を行うとともに、公共施設の防音及び冷暖房工事、道路改修、公園整備等が計画的に実施できるよう関係所管と連携します。
実施形態	直営
成果指標	補助事業の竣工率 令和元年度実績：100%
活動指標	（活動指標1）補助事業の実施件数 令和元年度実績：12件

事業コスト計算

事務事業費予算額	30,710,000 円	R1 事務分担表による「事務に係る人数」	0.86 人
事務事業費決算額	16,015,500 円	R2 事務分担表による「事務に係る人数」	0.86 人
予定値		確定値	
直接事業費	30,710,000 円	直接事業費	16,015,500 円
人件費	7,088,467 円	人件費	6,954,307 円
総額	37,798,467 円	総額	22,969,807 円

見直し実績	基地周辺住民の生活環境の向上を図るため、市基地対策協議会や周辺自治会を通じて、基地に起因する様々な障害の解消に努めるとともに、市民の不安を出来るだけ軽減するため、市の広報紙やホームページなどを通じて関連情報の迅速な提供に努めた。	
事務事業評価	内部要因 外部要因	（弱み）基地に起因する障害や不安の解消に関して、市が対応できる範囲が小さい （ニーズ）騒音による障害解消や補償のための国の助成等に対する要望が変わらず寄せられる
	必要性	基地周辺住民からの問い合わせが多数ある中、人間基地を有する自治体として、防衛補助事業を有効活用し、基地周辺住民の生活環境の向上を目指している当事業の必要性は高い。
	効率性	基地に起因する障害であることから市で対応できる範囲が小さく、根本的な解決が困難であるため、効率性は低い。
	方向性	今後も基地周辺住民が安心して暮らしていくためには、国の責任における周辺環境の整備が必要なことから、防衛補助事業のより有効的な活用が必要である。